

登園許可証明書

ふぁみりーさぼーとのあ施設長殿

児童氏名 _____

病名「 _____ 」

年 月 日から症状も回復し、集団生活に支障がない状態になったので登園可能と判断します。

年 月 日

医療機関名 _____

医師名 _____ 印またはサイン _____

保育所は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発生や流行を出来るだけ防ぐことで、子どもたちが一日快適に生活できる様、下記の感染症について登園許可証明書の提出をお願いします。

感染力のある期間に配慮し、子どもの健康回復状態が集団での保育所生活が可能な状態となつてからの登園となる様にご配慮下さい。

○医師が記入した意見書が必要な感染症

感染症名	感染しやすい期間	主な症状	登園のめやす
麻疹(はしか)	発症 1 日前から発疹出現後の 4 日後まで	上気道のカタル(咳・鼻水・くしゃみ)、発熱、粘膜疹コプリック斑	解熱後 3 日を経過してから
インフルエンザ	発症前 24 時間から発病後 3 日程度	発熱・全身倦怠・筋肉痛・鼻水・咽頭炎・咳	発症後 5 日を経過し、解熱後 3 日を経過してから
風疹	発疹出現前 7 日から後 7 日間くらい	種々の発疹、軽熱、リンパ腺腫大	発疹が消失してから
水痘(水ぼうそう)	発疹出現 1~2 日前から痂皮形成まで	軽熱・発疹・斑点丘疹状・水疱・顆粒状痂皮	全ての発疹が痂皮化してから
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	発症 3 日前から耳下腺腫脹後 4 日	発熱・耳下腺・舌下腺・顎下腺の腫脹および圧痛	耳下腺の腫脹が消失してから
結核			感染のおそれが無くなってから
咽頭結膜熱(プール熱)	発熱、充血等症状が出現した数日間	発熱・全身症状・咽頭炎と結膜炎の合併症状	主な症状が消え、2 日経過して
流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した数日間	軽熱・頭痛・全身倦怠・結膜炎の炎症・目やに	感染力が非常に強いいため結膜炎の症状が消失してから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後 3 週間を経過するまで	初期は風邪様症状、次第に途切れなく続く咳と笛のような音(ヒュー)という咳発作	特有の咳が消失し、全身状態が良好であること(抗菌薬を服用する。7 日間服用後は医師の指示に従う)
腸管出血性大腸菌感染症(O-157,O26,O111 等)		腹痛・下痢・血便	症状が治まりねかつ、抗菌薬による治療が終了し、48 時間をあけて連続 2 回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの
急性出血性結膜炎	感染後 1 日で症状が出る	強い充血と目やにと白目に出血	感染のおそれが無くなってから